

2014年7月2日

ワンストップ ICT マネジメントサービス 「Global Management One」の日本語サービス提供開始について ～グローバルに高品質な ICT マネジメントを実現～

NTT コミュニケーションズ(略称: NTT Com)は、企業がグローバルに展開する ICT 環境を運用するワンストップ ICT マネジメントサービス「[Global Management One](#)」について、2014年4月より英語でのサービス提供を行ってきました。このたび、2014年7月より日本語でのサービス提供を開始し、日系企業をはじめとしたより多くの企業へのサポートを展開していきます。

1. 概要

「Global Management One」のサービスポートフォリオは、アプリケーション、クラウド、オンプレミス環境、ネットワークを含む ICT 環境全体を網羅しており、お客さまのご要望に応じた最適なソリューションを提供することが可能です。NTT Com のサービスはもちろん、他社のサービスもその対象に含むことを特徴としています。IT サービスマネジメントのベストプラクティスである ITIL^{*1} に準拠し、監視、トラブル復旧、原因究明、対策検討、変更管理などのトータルオペレーションサービスを実現します。

また、グローバル均一のサービス・品質・料金を実現することで、グローバルに企業活動を展開するお客さまを支援します。

<豊富なサービスメニュー>



2. 特長

(1) コスト削減を実現

システム運用実績が豊富な NTT Com グループのエンジニアが持つ高い技術力と、グローバルに展開するオペレーションセンタによって、お客様の ICT 環境を運用します。

お客様の ICT 管理業務を軽減し、運用フローの最適化、自動化、効率化を推し進めることで、平均約 30%の運用コスト(TCO)削減を実現します。

(2) 統合ポートフォリオをモジュール化

ビルディングブロックモデルにより、お客様の用途や ICT 環境に応じてメニューを選択し、組み合わせることでカスタマイズが可能です。アプリケーションから、クラウド、ネットワークまでを、お客様が利用している他社サービスも含め End-to-End に網羅します。

(3) 自動化による効率化

運用プロセスの自動化を徹底し、検知から復旧までの対応スピードを速め、MTTR (Mean Time To Repair) を削減しています。また、ヒューマンエラーが削減されるため、全体の運用管理品質の向上も実現しています。

なお、自動化プラットフォームには海外での多くの運用実績を持ち、グローバルマーケットで高い評価を受けている IPsoft 社^{*2}のツールを使用しています。NTT Com が日本で唯一 IPsoft 社とパートナーリングをしており、最先端のプラットフォームで日本語でのマネジメントサービス提供を可能にしました。

(4) お客様におけるリソースの最適化

「Global Management One」は、お客様のシステム部門における稼働やコストの負担を軽減します。その結果、社内の貴重なリソースを、新たなビジネス機会の創出などの戦略的な業務へ割り振ることに貢献します。

(5) 柔軟な契約・課金体系

グローバルに対応可能な契約・課金体系を用意しており、お客様のビジネスニーズに柔軟に応えることができます。

*1: Information Technology Infrastructure Library の略。ICT サービスの運用・管理におけるベストプラクティス、ノウハウをまとめた書籍群。英国規格である BS15000 のベースとなっており、業界標準として認知されている。

*2: 米国に本社を持ち、グローバルに展開する、マネージドサービスおよび PaaS プロバイダ。
<http://www.ipsoft.com/>